

今回は栃木県で小学校の英語支援者として活躍され、また J-SHINE 10 周年記念事業のフォローアップ研修講座も開催されましたトレーナーの方からの実践報告をご紹介します。

大伴久美 さん



ECC ジュニアBS井口教室講師
J-SHINE トレーナー資格保持者
mpi 上級指導者認定取得

J-SHINE 通信

2013年6月号

■ 民間英語教室の指導者から 小学校英語の指導者へ

1995 年に ECC ジュニアのホームティーチャーとして児童英語指導をスタート。我が子がお世話になった小学校の校区内（那須塩原市）には、「アジア学院」というアジア、アフリカからの農業研修生を受け入れ地域のリーダーを育てる学校があります。当時、地元との交流も盛んで、「総合的な学習の時間」（2002 年よりスタート）で研修生を招き、現地の料理を児童と作って食べるなどの異文化理解の行事なども行われていました。いろいろな国からやってくる研修生の共通の言語は「英語」です。担任の先生からその行事の通訳としてボランティアで手伝いに来て欲しいとの要請がありました。2003 年には、学校独自で行っている英語の授業の特別非常勤講師として雇用され、各クラス年間 10 回を担当の先生とのチームティーチング（TT）で行い、そのうち半分は ALT も入る授業を行いました。まだ当時は担任の先生が T1 ということは定着しておらず、試行錯誤の繰り返しでした。何をやるか？もわからず、カリキュラムがない状態から担任の先生方と話し合い、日々決定していきました。翌年、英語担当だった先生の転勤先の学校でも特別非常勤講師として働くことになり、2つの小学校に2年間お世話になりました。

■ J-SHINE 資格、トレーナー資格を取得

少人数の自宅教室と違い、小学校の授業では思うように子どもたちのコントロールができず、戸惑ったことを覚えています。日本語の話せない ALT との調整役もしていました。この数年間の指導経験により、教員免許がなくても、また民間教室の英語指導者でも小学校英語活動に貢献できると実感。そして 2004 年に J-SHINE 特別認定講座を受講し、J-SHINE 資格を取得。私が住む那須塩原市のおとなりの大田原市で 2005 年から始まった英語特区としての小学校英語活動では日本人の「英語活動指導員」を採用していましたが、翌 2006 年に黒羽地区と合併したことにより、追加の募集があり応募したところ採用となりました。「英語活動指導員」になって 2 年目の 2008 年に、「自分の勉強不足で指導がうまくいかないのでは？」との思いに駆られ、J-SHINE トレーナー資格を目指して猛勉強を始め、無事トレーナー資格を取得。久しぶりの猛勉強の中、現場で活かせる知識を吸収できたことは幸いでした。

■ 現在の活動状況と今後の展望

採用以来7年間、大田原市内の小学校で JTE（日本人英語指導者）として小学校英語活動に関わり、現在では 4 年目となる紫塚小学校で小学校 1 年生から 6 年生と特別支援学級で教えています。大田原市では市独自のカリキュラムがあり、低学年と特別支援学級は年間 16 回、3 年から 6 年は 35 回の授業を行います。学校や学年により違いはありますが、ALT が入る授業も年間 8 回程度あり、すべて担任の先生と JTE のチームティーチング（TT）です。

■ J-SHINE「フォローアップ研修講座」開催

去る 6 月 16 日に「J-SHINE 10 周年記念イベント」の 1 つとして宇都宮で初の「フォローアップ研修講座」を開催しました。埼玉や東京では盛んに「フォローアップ研修講座」が行われていましたので、「新幹線で 1 時間程度なら地元でなくても受講生は都心まで出かけていくものだ。宇都宮で開催しても人は集まらないかもしれない。」と思っていました。今回のこの宇都宮の講座では「地元のトレーナーによる、地元の指導者のための、地元での開催」を意識し準備をしたところ、思いがけず 42 名ものご参加をいただきました。参加者の方からは、「研修の必要性はわかっているが、なかなか参加できない。遠くまで出かけていく時間的、金銭的余裕もないので、地元での開催はありがたい。」「実際に現場で教えている人の話が聞けて参考になった。」「まだ小学校の現場を知らないが、とても参考になった」などの感想をお寄せいただき、地元でできることがまだまだあると感じました。JTE として現場に入ると、他の人がどうしているか気になっても見に行けない、質問したくてもできる相手がいない、ということが多々あります。同じ県内で JTE の横の連携を深めてさらに授業に活かすきっかけを作るためには、「フォローアップ研修講座」のような場が必要だと実感しました。今回の講座では J-SHINE 資格取得者だけでなく小学校の先生、民間の指導者、資格取得中の方などいろんな方に参加していただきました。それぞれの方がそれぞれのお立場で小学校英語活動の理解を深めていただけたのではと思います。今後も、まずは JTE として日頃接する子どもたち、先生たちのために指導技術を生かし、またトレーナーとして栃木県の皆様のために人の輪をつくるお手伝いをしていきたいと思えます。



J-SHINE 創立 10 周年記念事業
<http://www.j-shine.org/anniversary.html>